

結婚の夜 (1935)

THE WEDDING NIGHT

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 83分

初公開日 1935/10

公開情報 劇場公開

【解説】

スランプに陥った作家が妻と共に田舎にこもるが、都会生活に未練のある妻はNYへと引き返してしまう。夫は隣家の娘に次第に心惹かれ、作品のインスピレーションを得て行く。彼に請われるまま、話をしに訪ねて行く娘を、父親は政略結婚の婚約者の手前、快く思わず、二人の仲を引き裂こうとする。そこへ作家の妻も戻って来て……。製作者ゴールドウィンが大いに売り出したロシア出身のA・ステンが純朴なポーランド移民の娘を好演、「女優ナナ」「復活」と失敗作が続いての成果だったが、以降のキャリアを救う事にはならず、彼女はやがて画業にその才を発揮、映画はたまに助演する程度になった。積雪きらめく中、まさに“夢”の様なラストシーンが忘れ難い。監督はメロドラマに最高の腕を奮ったK・ヴィダー。

【クレジット】

監督	キング・ヴィダー	King Vidor	
製作	サミュエル・ゴールドウィン	Samuel Goldwyn	
原案	エドウィン・H・ノッフ	Edwin H. Knopf	
脚本	エディス・フィッツジェラルド	Edith Fitzgerald	
撮影	グレッグ・トーランド	Gregg Toland	
編集	スチュアート・ヘイスラー	Stuart Heisler	
音楽	アルフレッド・ニューマン	Alfred Newman	
出演	ゲイリー・クーパー	Gary Cooper	トニー・バレット
	アンナ・ステン	Anna Sten	マーニャ・ノヴァク
	ラルフ・ベラミー	Ralph Bellamy	フレデリク・ソビエスキー
	ヘレン・ヴィンソン	Helen Vinson	ドーラ・バレット
	シグ・ルーマン	Sig Ruman	ジャン・ノヴァク
	エスター・デイル	Esther Dale	ノヴァク夫人
	ヒルダ・ヴォーン	Hilda Vaughn	ヘジー・ジョーンズ
	ウォルター・ブレナン	Walter Brennan	ビル・ジェンキンス